

目標達成計画

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	(6)	ご家族に対して、意見箱の設置や面会時に働きかける等意識して行っているが、その中での対応だけでは実際の思いや要望を吸い上げにくい部分がある。	・普段のコミュニケーションの場において、ご家族の思いになって対応でき、些細な思いや要望を表出しやすい関係作りができる。 ・会話の中の気づきから意向を汲み取り意見として反映できる。	・研修等に参加し、家族の思いに寄り添うことや、家族との関係作りについて学ぶ場をもつ。 ・家族懇談会を開き、職員と家族の懇親の場をもつことで意見を汲み取り、同じ家族同士の会話の中からニーズや思いを汲み取る。	1か月以内に実施・取り組み継続
2	(14)	日々の対応や言葉使いなど、慣れ親しんだ寄り添うケアがともすると慣れ合いになる可能性がある。職員間で声に出し、尊厳を保つような対応できているか定期的に振り返り、評価していく必要がある。	・個々の職員が自分の行動や対応を意識し、振り返ることができる。 ・疑問や問題をチームで共有し、声に出すことができる。	・定期的な自己評価に取り組む。 ・毎月グループホーム会議にてケアについての検討の場を持つ。	3ヶ月以内に実施・取り組み継続
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月